

令和6年9月10日

保護者様

川崎市立南原小学校

校長 平井 育子

## 大雨時における登下校の通路について(お知らせ)

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、先日の台風10号は記録的な大雨や暴風をもたらし、日本列島に大きな影響を与えました。

台風シーズンを迎え、今後も大雨が想定されることから、引き続き学校でも子どもたちの安全を第一に教育活動を進めてまいります。

ところで現在、学校では体育館改修工事が進んでいます。校庭の一部が資材置き場等となっているため、その脇に児童用通路が設置され、正門を利用する児童の登下校時には、業者による警備員が、児童の登下校の安全を見守っています。

しかしながら、本校校庭は遊水地として、大雨が降った後には、平瀬川の氾濫を防ぐために校庭や近隣に降った雨を一時貯水し、下流へ少しずつ流す役割を担っています。そのため、大雨が降った後は写真のように水が貯まり、当初予定していた正門～昇降口の通路が水没し、子どもたちの長靴にも水が入り歩行が難しい状況となります。

したがって、正門を利用して登下校するお子さんにつきましては、降雨の状況によっては、正門～昇降口の通路を使わずに、通用門に回ってもらわざるを得ないことがあります。また保護者の皆様におかれましても、正門からの通行が難しいことがありますことをご承知おきください。

体育館改修完了は2月末。大雨等の影響がないことを願っておりますが、現況をお知らせするとともに、よろしくご理解いただければ幸いです。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

